



# 観光まちづくりレポート

## 高野街道の要衝の地、河内長野で「いにしへの道復活プロジェクト」が実施される ～大阪府河内長野市～

大阪府河内長野市は豊富な歴史遺産や文化財に恵まれ、国宝や重要文化財は、府内で大阪市に次ぐ数を有している。また、古くは高野山へ通じる「高野街道」の要衝として栄えたまちである。地域のまちづくりは、これまで市民団体が中心となっていたが、今回、大阪府の支援を受け、高野街道の「いにしへの道復活プロジェクト」が平成21年度に始動し、平成24年度末をもって完了した。本プロジェクトの完成によりハード面が充実したことから、これまで行われてきた地域住民によるまちづくり活動と相まって、地域の活性化が進むものと期待される。

### I 河内長野市の概要

河内長野市は、大阪府の南東端に位置し、東は金剛山地で奈良県と、南は和泉山脈で和歌山県と接し、北を頂点として三角形の市域を形成している。昭和29年4月1日、長野町、三日市村、高向村、天見村、加賀田村、川上村の6町村が合併して河内長野市が誕生。面積は109.61km<sup>2</sup>（東西16.3km、南北15.8km）、人口は113,082人（平成25年2月末現在）である。



同市は豊富な歴史遺産や文化財に恵まれ、国宝や重要文化財は、府内で大阪市に次ぐ数を有している。また、古くは高野山へ通じる「高野街道」の要衝の地として栄えたまちである。高野街道は、京の都と高野山を結ぶ街道で、京都石清水八幡宮を起点とする東高野街道、堺大小路を起点とする西高野街道、平野（大阪市）を起点とする中高野

街道の3つがあるが、現在の河内長野駅前通りで1本となり紀見峠を経て高野山へと向かっている。

### II いにしへの道復活プロジェクト

大阪府が掲げた「大阪ミュージアム構想」の一環「石畳と淡い街灯まちづくり支援事業」に関して、河内長野市が応募した「高野街道にぎわい・まち並み再生プラン（いにしへのみち復活プロジェクト）」が、平成21年モデル地区として選定された。

「石畳と淡い街灯まちづくり支援事業」は、「石畳と淡い街灯」などをコンセプトとした地域資源を活かしたまちづくりに、行政と住民が一体となって取り組む市町村を大阪府が支援するものである。

河内長野市では、大阪府からの補助を受け「いにしへのみち復活プロジェクト」を実施。総工費は2億7,700万円で、平成21年度に開始され平成24年度末に完了。同プロジェクトは、河内長野市の高野街道周辺地域（河内長野駅～三日市町駅）を対象とするプランであり、まちづくりの大目標として「豊富な歴史資源を活かした景観形成づくりと歴史散策による高野街道のにぎわいづくり」が掲げられている。また、その整備方針は「高野街道の古いまち並みを再生する」、「高野街道を歩いて楽しめる環境をつくる」、「高野街道のにぎわいを創出する」の3つである。

本プロジェクトの具体的内容は以下のとおり。

### (1) 高野街道の古いまち並みを再生する

街道に歴史的雰囲気の色濃く残す二つのゾーン（酒蔵ゾーン、三日市宿ゾーン）を中心に、街道や景観障害物の修景を行うとともに景観形成のルール作りを行い、後世に残る景観の保全・形成を行うものである。

#### ●景観ルール作り支援事業

「景観ルール」とは、まちの課題解決や将来像を踏まえ作成される住民の自主的なまちづくりのルールの中で、本プロジェクトでは都市デザインの専門家を派遣して、住民の景観ルールづくりを支援する。

#### ●橋の修景整備事業

街道の雰囲気に合わせて街道上の橋（旧西條橋）の修景整備を行い、初夏にはホタルが舞う水辺の景観を演出している。



整備された旧西條橋

#### ●無電柱化景観整備事業

酒蔵ゾーンでは、河内長野市の特産品である天野酒を製造する「西條合資会社」前の道路と吉年邸前の高野街道を明示する道標横について、電柱を移設し電線類をなくすことでスッキリとした景観を創出した。

#### ●街道景観整備事業

現在の景観に溶け込んでいる高野街道を明示するため、河内長野駅周辺から三日市宿の間で景観との調和を考えた舗装や石畳の舗装を実施した。



整備前（上）と整備後（下）の酒蔵ゾーン

### (2) 高野街道を歩いて楽しめる環境をつくる

鉄道事業者やボランティアと協働したイベント等により増加しているウォーキング客が楽しみながら安全に歩ける歩行者空間を創出する。

#### ●街道住民によるまち明かり事業

民家から灯ろうで街道を照らす住民の取り組みを行うために、高野街道のロゴを入れた屋形型灯ろうを市が作成し、街道沿いの住民に貸与。灯ろうの電気代は住民に負担してもらいながら街道の夜の景観づくりに取り組んでいる。

街道に設置された屋形型灯ろう



●街灯および道しるべの整備

高野街道の景観にふさわしい街灯や案内板・道しるべ・デザインマンホール蓋・埋込型道しるべ等を設置して、来訪者が地図を持たずに安全に楽しく歩ける環境を整備する。



地面に埋められた道しるべ

●街道エントランスの整備

河内長野駅広場周辺で歴史的雰囲気を感じさせ、高野街道の入口までスムーズに誘導するため、河内長野駅自由通路部の修景や案内板の整備を行う。

●休憩施設の整備

神社への入り口が河内長野駅～三日市町駅の間地点に位置することから、烏帽子形八幡神社前に歩行者のための休憩施設を整備。烏帽子形神社の札所をモチーフにし、連続した軒先をイメージしている。壁には周辺案内板、街道案内板を取り付け、散策する人への情報提供も行う。なお、休憩施設の材料には地元河内材を使用している。

◆烏帽子形八幡神社

河内長野駅と三日市町駅の間地点、国道 371 号線の西側の烏帽子形山（182m）の中腹にある。本殿は、入母屋造で身舎は円柱。正側面三方に縁を巡らし正面中央に木階五級をつけ、擬宝珠高覧を備えている。建立は室町時代の 1480 年で、国の重要文化財の指定を受けている。烏帽子形山頂には楠木七城のひとつと伝えられる烏帽子形城跡があり、土塁や空壕が残されている。



休憩施設

(3) 高野街道のにぎわいを創出する

高野街道の歴史や魅力を紹介する施設の整備やイベントの実施により高野街道のにぎわいを創出する。

●まち並み形成・保全啓発事業

高野街道まつりなどの際に、物販や食の実施など、地域住民が中心となって祭りを盛り上げるためのイベントを行っている。

●旧三日市交番の整備

木造の派出所として貴重な建造物である旧三日市交番を改修し、高野街道の情報発信拠点として整備する。

◆旧三日市交番

旧三日市交番は昭和 27 年の建築とみられ、三日市町駅前に移転する平成 19 年まで地域の治安を守ってきた。旧三日市交番は、近年まれとなった木造駐在所の形態を今日に伝える貴重な遺産であること、外観がかつての宿場町の雰囲気を残す周囲の景観によく馴染んでいる点が評価され、平成 22 年に河内長野市文化財の指定を受け、平成 23 年 7 月から平成 24 年 7 月まで保存修理が行われた。



整備された旧三日市交番

### ●情報発信手段としての歩道橋整備

国道にある歩道橋を高野街道の情報発信ができる施設として改修する。



整備された歩道橋

## Ⅲ おわりに

まちづくりにおける市民主体の活動は、河内長野、三日市町の二つの駅それぞれを中心とした個別の取り組みが以前から行われてきた。河内長野駅周辺では地域のにぎわいを取り戻すため、まちづくり NPO が酒蔵開きとタイアップした「にぎわいの里復活祭」を開催。また、三日市町駅周辺では、かつての宿場町という立地を活かした「宿場市」が商店主を中心に開催されていた。

平成 19 年度からは、これらが「高野街道まつり」として一本化され、街道全体のにぎわいにつながる取り組みが続けられている。これまでの取り組みでは、酒蔵ゾーンではホテルが飛び交う環境を守る取り組みが実施され、三日市宿周辺では町会による宿場案内板が設置されるなど「景観の保全に対する住民運動の盛り上がり」が高まったうえ、ウォーキング客やイベント訪問など来訪者

が増加してきた。

いにしえのみち復活プロジェクトの目標は、「住民の景観に対する意識を高め、豊富な歴史資源を有する河内長野市の中心部にふさわしい景観形成につなげること」、「高野街道を歩いて楽しめる環境をつくることにより、来訪者の増加・満足度の向上を図ること」の 2 つであった。

河内長野市では、このプロジェクトにおいてハード整備を中心とした高野街道のにぎわいやまち並みを再生する取り組みを実施してきたが、平成 25 年 3 月末の酒蔵通り前の修景整備の完成をもって終了となった。

今後の課題としては、「本事業をきっかけに、地域住民のまちづくり活動に対する気運が高まった。これからは、まちづくりの主役である『ひとづくり』を継続して進めること」である。

そのため、河内長野市企画政策室の担当者は、「地域住民や観光ボランティアがつくるまち歩きツアーの実施や、旧三日市交番を地域の市民ボランティアと共に来訪者への情報発信拠点として運営することなど、地域住民との協働によるソフト事業を実施していくことで、地域住民が主体となって来訪者をもてなす環境を創出することを目指します」と今後の展望を語っている。

平成 27 年（2015 年）は高野山開山 1200 年にあたり、高野山目指して高野街道を歩く人が増えると予想される。本プロジェクトの完成によりハード面が充実したことから、これまで行われてきた地域住民によるまちづくり活動と相まって、地域活性化が進むものと期待される。

（丸尾尚史）

### <連絡先>

河内長野市役所 市長公室 企画政策室  
〒586-8501  
大阪府河内長野市原町一丁目 1 番 1 号  
TEL：0721-53-1111